

市のお金のやりくりを考える 財政を解りたいのです

## 東大和まちの財政をまなぶ会

### 活動内容の紹介

活動日時 第1、第3金曜日 午後1時30分から

会費 月100円 会員数 現在7人

活動拠点 中央公民館



連絡先：尾松 042-565-8715 澤田 042-564-4728

東大和市の財政（税金の使われ方、借金や貯金、今後どうなる）、  
他市との比較、国や都との関係など、勉強し、話し合い、成果を発表します。

### 例えば

- ① 市の会計の基礎的学習、家計簿や企業会計との違い
- ② 市の予算、決算の学習 他市との比較  
貯金・借金の内訳、人件費、補助金、委託費、国民健康保険、  
民生費、教育費、ごみにかかる経費、公民館有料化など、
- ③ 市報、議会報を見て、行政や議会の動きについて話し合い
- ④ 市の担当課の出前講座「多摩湖塾」の開催
- ⑤ 公民館まつりに学習成果を展示、公開学習会を開催
- ⑥ お茶飲み会で、みんなで楽しく

**とにかくお立ち寄りください。 意外と面白いのです。**

**お待ちしております。**

[まちの財政 | 考えよう街創り \(higashiyamato.net\)](http://higashiyamato.net)

### 今回展示資料の目次

- ①数字で見る東大和
- ②東大和市の財政を概観する
- ③市の借金・貯金の推移
- ④国民健康保険料、値上げして貯金している
- ⑤教育費の比較、26市中順位が低い
- ⑥多摩26市、小学校、中学校の教育費比較
- ⑦多摩26市、小中学校教育費に使った  
市のお金の比較
- ⑧～⑨多摩26市の貯金、借金などの比較
- ⑩市民が支払った税金、保険料など  
何がどれだけ増えたか
- ⑪市は何にお金を使っているか、他市と比較
- ⑫一般会計決算の推移
- ⑬多摩26市、高齢化比率比較
- ⑭多摩26市、合計特殊出生率比較
- ⑮公民館事業、利用状況の内訳
- ⑯市民センター、集会所などの利用状況
- ⑰～⑱保育園の政策、予算（決算）の変化

東大和の行政に関連する事柄について一年をみると・・・

人 口 85,337人	世 帯 数 38,895世帯	出 生 572人	死 亡 792人
婚 姻 331件	離 婚 149件	転 入 3,246人	転 出 3,349人
ごみ(総出量) 20,667t	ごみ(資源物処理量) 4,540t	火 災 18件	救 急 出 動 4,704回 うち急病 3,154回
犯 罪 発 生 617件	交 通 事 故 240件	図 書 貸 出 644 千冊	保 育 施 設 25カ所 2,211人
小 学 校 10校 4,503人	中 学 校 5校 2,053人	民 生 費 201千円/人	公 民 館 利 用 者 170千人
西武鉄道・多摩モノレール駅乗車人員			
		1日平均	60,111人
・東大和市	12,645人	・武蔵大和	3,738人
・玉川上水	33,568人	・桜街道	3,615人
・上北台	6,545人		

備考

- 5年連続で、人口は減少、世帯数は増加している。また、世帯の構成は1～3人が増加し、4人以上は減少している。(5年連続) 核家族化、高齢化、若手が定着しないことが要因か。
- 年齢区分別人口は、5年連続で0～14歳、15～64歳で減少、65歳以上で増加している。
- 人口の自然増減は△220人、社会増減は△103人となっている。(漸減傾向)
- ごみ(総出量)は1人1日約660gである。
- 火災は横這いで、原因はタバコ5件、放火5件等。
- 救急出動は6%増、うち急病は8%増加している。
- 交通事故は横這い、犯罪発生は減少傾向にある。
- 保育施設とは、認可保育園、認定こども園、小規模・家庭的保育施設を指す。
- 小学校では、第2小～640人、第8小～637人、第10小～601人、中学校では、第4中～541人、第1中～450人、第3中～446人の順で生徒数が多い。
- 民生費は決算額17,137百万円を人口で除した金額である。
- 図書館、公民館利用者については、2年3月5日からコロナ感染防止のため休館となった。
- 駅乗車人員は西武鉄道で微減、多摩モノレールで微増となっている。

# 市の貯金は増えた。市民の負担は重くなった。

(東大和市の財政を概観する) (単位・百万円)

	平21年度	平31年度	令2年度	
<b>借金</b>				
借金残高総額	30,762	28,307	27,504	借金残高は、307億円から275億円へ減少
うち臨時財政対策債	7,092	14,967	15,070	臨時財政対策債は、返還時に、国から地方交付税に加算して交付されると、言われている。
うち下水道関係	13,939	7,815	7,090	下水道建設の借金は、かなり減少した。
<b>貯金</b>				
一般会計貯金残高	870	5,180	5,699	一般会計貯金残高は、9億円から、57億円に増えた。
介護保険特別会計貯金残高		809	756	介護保険会計にも貯金があり、長期的には徐々に増えている。
国民健康保険貯金残高		169	334	30年度から国保税の連続値上げが行われているが、値上げ額以上の貯金ができている。 国保特会には、3年9月現在、4億773万円の貯金できた。
<b>市民負担</b>				
個人市民税	5,340	5,404	5,431	個人市民税は横ばい。所得が増えないから？
固定資産税	5,100	5,273	5,265	
都市計画税など	1,499	1,606	1,618	
保育料など	315	266	118	
学童育成料など民生使用料	27	43	34	
土木使用料	83	62	63	電力会社、ガス会社などへの道路使用料が減額された。値下げは珍しい。
衛生手数料	67	306	311	ごみの収集が有料になった。
国保・介保・後期保険料	3,160	4,185	4,214	保険料は、毎年の如く値上げされている。
下水道使用料	1,077	1,174	1,211	下水道使用料も値上げされた。 公民館などの有料化もしようとしている。
<b>委託料等</b>				
2給料	1,790	1,655	1,657	正規職員は減少。
7賃金	338	422	-	非正規雇用は増加。(2年度から「7・賃金」は「1・報酬」という名の経費に吸収された。)
13委託料	4,879	6,599	7,119	外部委託、民間委託が激増。

## 借金が減り、貯金が増えた。

ごみや下水道料金の有料化、値上げ、保険料の連続値上げ。市民の負担は重くなった。

公民館などの有料化・市民負担増もしようとしている。市民の所得は増えないのに。

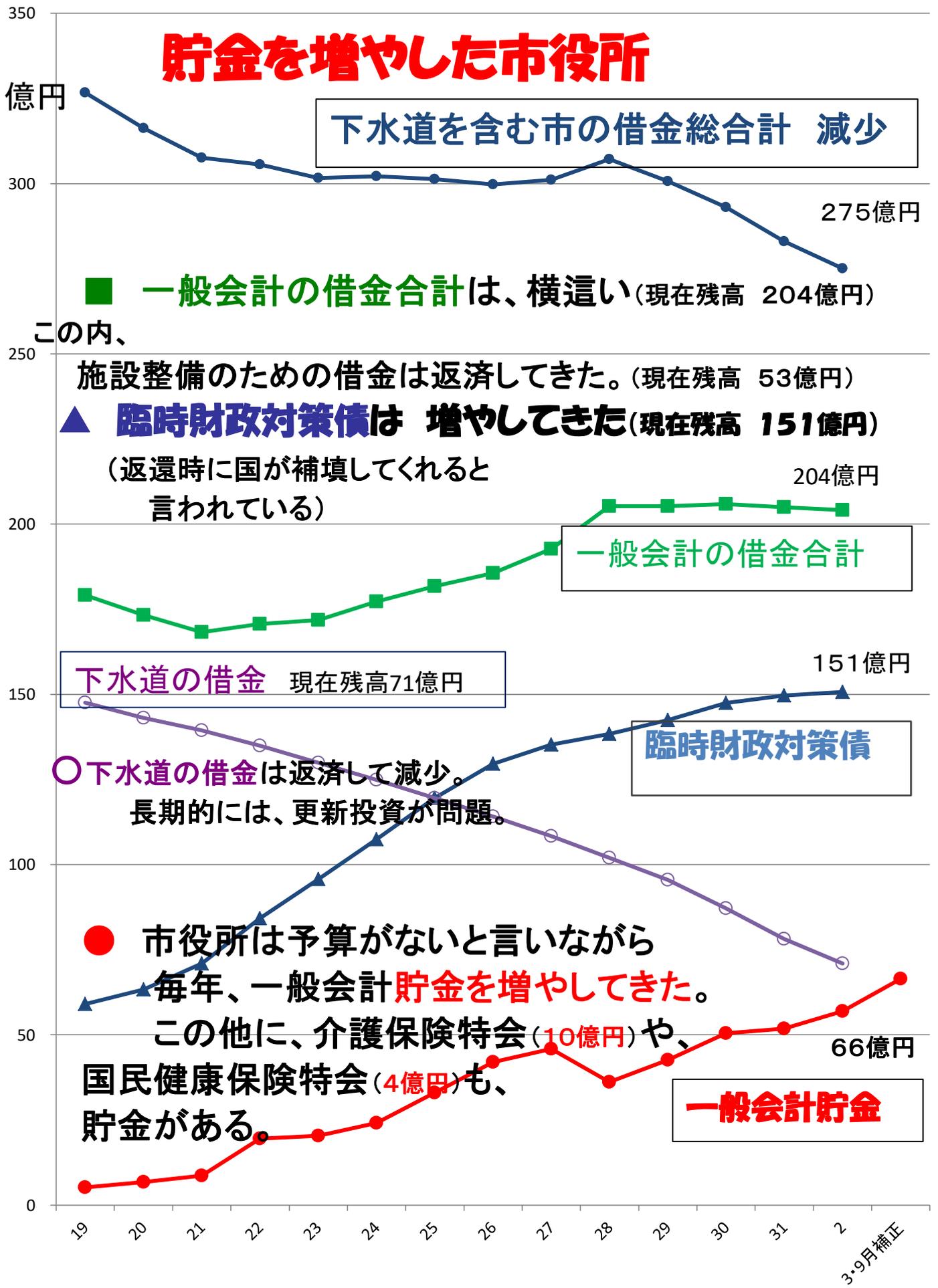
電力会社、ガス会社などへの道路使用料は、減額された。

今年は、コロナで市民の所得が減っているのに、保険料は値上げされた。値上げ中止、延期した市が多い。

民間委託が増え、市役所職員の力量低下が心配。市外の大手業者へ資金が流出している。

# 市役所は、貯金を大幅に増やした。

東大和まちの財政をまなぶ会 ③



30年度から政策が変わり、一般会計からの赤字補填をゼロにするとの目標を立てて、保険税の6年連続値上げが始まった。毎年値上げ(市民負担の増大)しながら、市は毎年貯金を増やしている。なぜこんなことが行われるのか??

歳入 (単位:百万円)	30予算	30決算	31予算	31決算	2予算	2決算	3予算	9月補正
国民健康保険税収入	1,693	1,722	1,736	1,777	1,806	1,814	1,703	
国庫支出金(国から来る)	0	0	0	1	0	30	0	
都支出金(東京都から)	6,281	5,936	5,987	5,874	5,904	5,579	5,820	
特定健診負担金等	39	40	34	43	66	69	64	
保険給付費等交付金	6,243	5,896	5,953	5,839	5,838	5,509	5,756	
一般会計繰入金①市の負担金	482	495	511	527	510	525	528	
一般会計繰入金②その他繰入金	586	586	504	505	377	377	280	
基金繰入金(貯金取崩)	0	0	0	0	0	0	167	
繰越金(前年度黒字額を計上)	1	394	0	221	0	265	0	270
諸収入(延滞金、返納金、雑入)	31	33	31	33	31	39	29	
歳入合計	9,075	9,167	8,769	8,938	8,628	8,628	8,529	8,802

検証 コメント

- ◎ 保険税収は、毎年、予算額を少なめに見込んでいる。
- ◎ 3予算は、5.18%値上げするにも拘らず、税収が減ると見込んでいる。コロナ禍により市民の所得が減り、税収が減るとのこと。市民の所得は減るけれども、市の収入が減ると困るので、保険税は値上げするとの説明です。
- ◎ 一般会計繰入金②は、6年で赤字補填を0にするとの方針のもと、計画通り削減している。
- ◎ 3予算の基金(貯金)取り崩しの理由は、コロナ禍による、所得の減少(=保険税収の減少)の補填、等のためとの説明。結果、10%以上の値上げを5%台の値上げに抑制できたとの説明。

参考(一人当たり数値で検証)	30予算	30決算	31予算	31決算	2予算	2決算	3予算
国保加入者数 合計 (人)	19,087	19,587	18,523	18,818	18,081	18,472	18,050
一人当たり国保税収入 (千円)	88.7	87.9	93.7	94.5	99.9	98.2	94.4
一人当たり保険給付費 (千円)	328.3	295.1	322.0	302.6	323.1	290.4	317.6

- 一人当たりで検証してみると、
- ◎ 一人当たり保険税収は、堅めに見込んでいた。予算と決算実績の差は大きくない。3予算は、とても低めに見込んでいる。
- ◎ 一人当たり保険給付費は、毎年過大な見込みだったことが分る。予算と決算実績の差が大きすぎる。3予算の数値も、過去の実績値から見て、過大と思われる。

歳出 (単位:百万円)	30予算	30決算	31予算	31決算	2予算	2決算	3予算	9月補正
総務費(人件費等)	127	131	142	132	143	128	149	
保険給付費	6,267	5,779	5,964	5,694	5,842	5,364	5,733	5,737
国保事業費納付金(都へ納付)	2,509	2,509	2,487	2,487	2,463	2,463	2,468	
共同事業拠出金(都国保連合会へ)	0	0	0	0	0	0	0	
保険事業費(特定検診その他)	153	121	160	119	162	111	160	
諸支出金	13	406	14	242	15	292	15	286
償還金・利子および還付金	0	153	14	48	15	83	15	
基金費(貯金増額)	0	0	0	169	0	165	0	241
一般会計繰出金(一般会計へ戻)	0	254	0	25	0	44	0	29
前年度繰上充用金・予備費	5	0	3	0	3	0	3	
歳出合計	9,075	8,947	8,769	8,673	8,628	8,358	8,529	8,802
(歳入、歳出 収支差額実績)	0	221	0	265	0	270	0	
国保基金残高				169		334	167	408

- ◎ 保険給付費 予算と決算実績の差が大きすぎる。保険給付費を過大に見込んで、保険税値上げの根拠としていたことになる。3予算も、上記一人当たり数値で見た通り過大と思われる。
- ◎ 2年度決算も、大幅黒字(270117千円)となった。
- ◎ 基金(貯金)残高は、2年度末現在、334266千円である。3年度予算で167376千円取崩し、残額166890千円になるはずのところ、2年度決算黒字を受けた3年9月補正で、240842千円貯金を増額、差引合計**407732千円に貯金が増えた**。3年度決算も黒字を計上する可能性が大きい。貯金はさらに増えるに違いない。

- ◎ **一般会計からの赤字補填は、計画通り削減している。一方で、貯金を増やしている。(3年9月現在、4億円以上。)** 値上げは、必要だったのか??? 上記で見たとおり、予算上、毎年、経費(保険給付費)を過大に計上して、保険税の連続大幅値上げの根拠としてきたことになる。決算実績では、当然、大きな黒字となり、毎翌年、貯金をすることとなった。 **値上げは貯金のために行われたのか???**
- ◎ コロナ禍で、市民の所得が減っている時に、市の収入が減るのは困るからと、市民負担(保険税)値上げとは、??。多くの市が値上げを見送っている。
- ◎ 30年度以降、保険給付費を過大に見込んで保険税の大幅値上げを繰り返し、余剰金を基金として貯めてきた。コロナ禍において、市民の所得が減少し、保険税収が減少する、その穴埋めに、過去に過大値上げして貯めた貯金(基金)を使うのは筋が通らない。コロナ禍による所得減少による税収減は、国、都、市全体で対応するべきもので、被保険者のみの負担で解決すべき事柄ではない。現在ある貯金は、保険税の減額にこそ充てられるべきでは???. 取り過ぎていたのですから、納税者に返還するべきでは???

## 教育費の比較

東大和市の教育費は、どの数字で比較しても、順位が低い。教育を大切にしているのだろうか？

元年度

小学校	都総計	区市町村計	区計	市計	東大和市	多摩26市中の順位
区市町村別義務教育費児童一人当たり(千円)						
義務教育費合計	1,022	485	551	364	228	23
土地・建築・償還費を除く義務教育費	825	289	318	231	194	23
義務教育費に使った区市町村支出金		440	522	289	202	24
学校教育費児童一人当たり(千円)						
総額	1,022	485	551	364	228	23
消費的支出	809	273	303	216	185	23
教育費の基準財政需要額に対する比率(倍率)						
総額		4.3	5.15	2.84	2.03	24
建築費を除いた額		2.71	3.08	2.08	1.71	21

中学校	都総計	区市町村計	区計	市計	東大和市	多摩26市中の順位
区市町村別義務教育費生徒一人当たり(千円)						
義務教育費合計	1,395	684	792	524	270	25
土地・建築・償還費を除く義務教育費	1,073	359	429	253	230	17
義務教育費に使った区市町村支出金		609	752	403	235	25
学校教育費生徒一人当たり(千円)						
総額	1,395	684	792	524	270	25
消費的支出	1,051	337	404	235	216	17
教育費の基準財政需要額に対する比率(倍率)						
総額		5.39	6.53	3.75	2.31	25
建築費を除いた額		3.01	3.62	2.1	1.96	20

教育行政費住民一人当たり(千円)	8.02	5.82	6.08	5.04	3.48	23
------------------	------	------	------	------	------	----

社会教育費住民一人当たり(千円)	10.89	10.54	9.97	11.54	9.40	17
------------------	-------	-------	------	-------	------	----

24年度

東大和まちの財政をまなぶ会 ⑤

都総計	区市町村計	区計	市計	東大和市	多摩26市中の順位
970	430	461	375	338	12
813	273	296	235	235	11
	362	430	248	151	26
970	430	461	375	338	12
793	253	285	197	150	22
	3.31	3.93	2.31	1.5	26
	2.35	2.68	1.81	1.32	24

都総計	区市町村計	区計	市計	東大和市	多摩26市中の順位
1,257	573	696	389	299	18
1004	318	377	227	188	22
	479	617	276	175	25
1,257	573	696	389	299	18
984	299	361	203	181	20
	4.04	5.15	2.43	1.66	24
	2.54	3.11	1.72	1.48	22

6.53	4.87	4.98	4.47	3.18	24
------	------	------	------	------	----

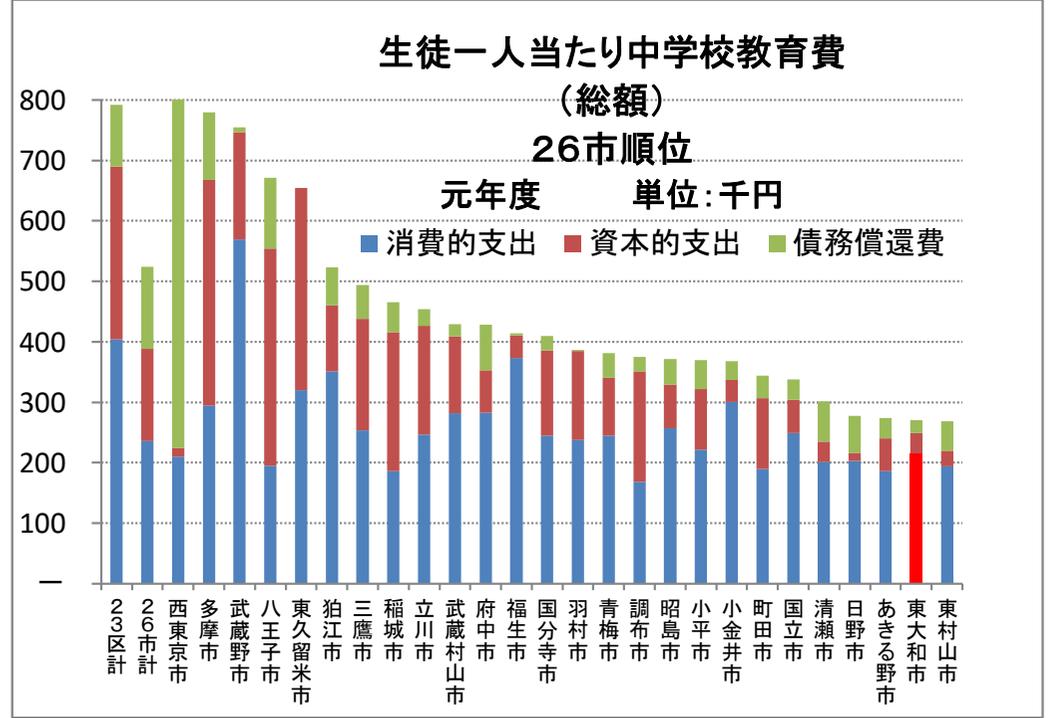
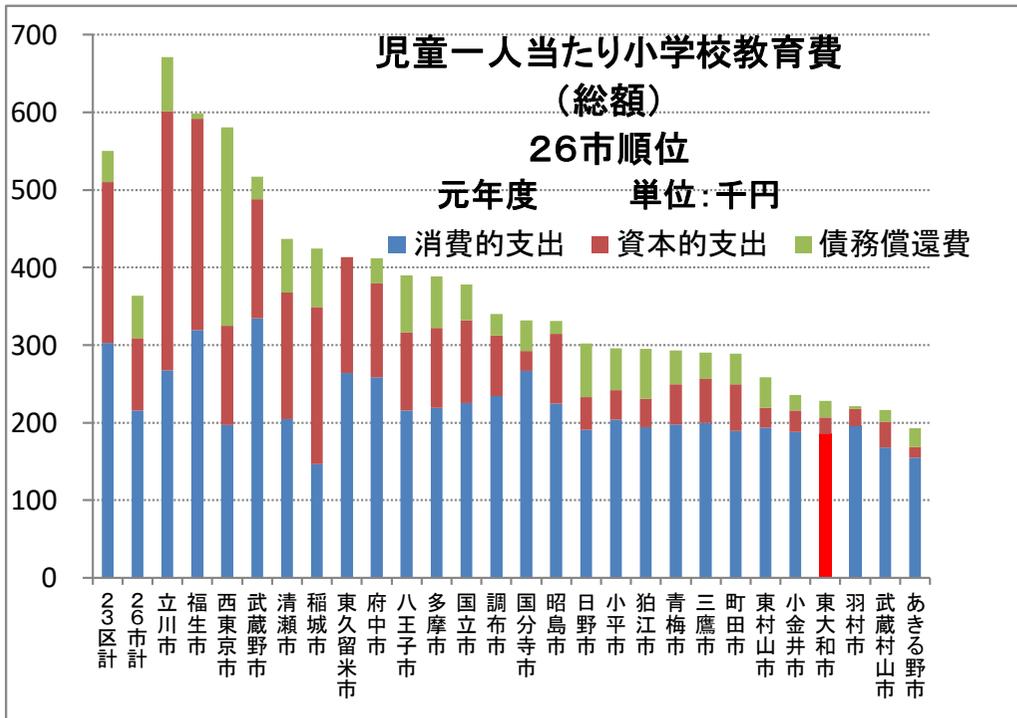
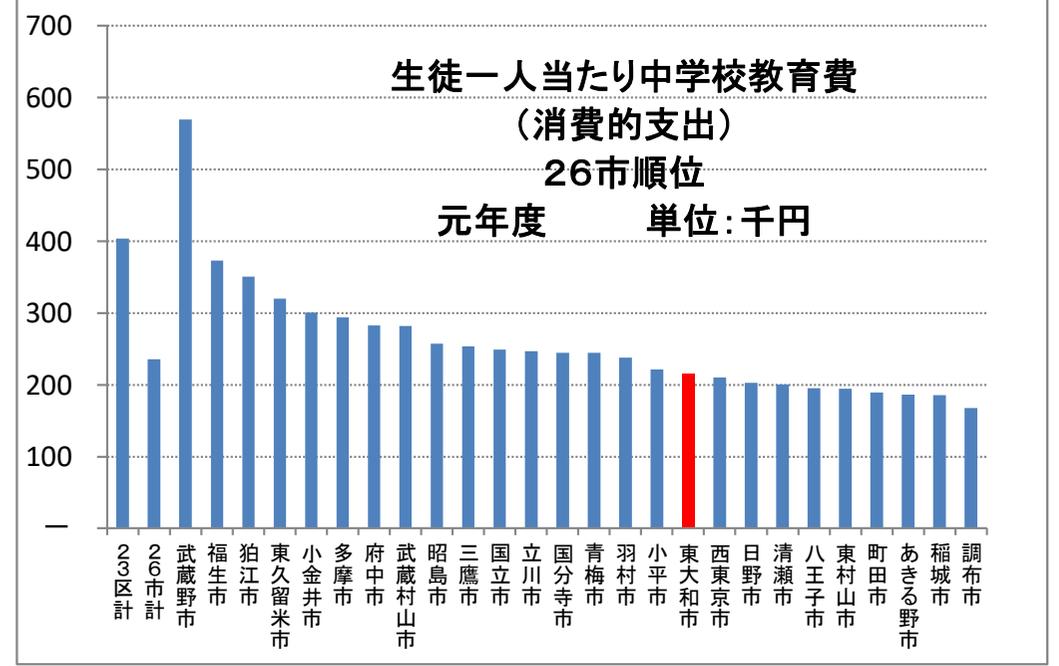
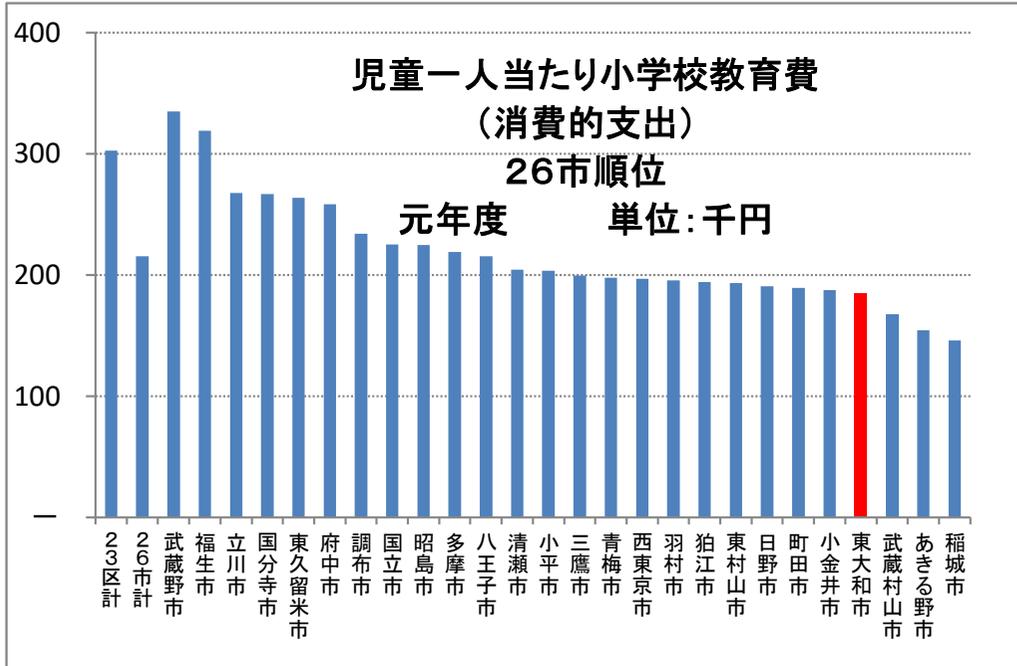
13.40	13.04	12.92	13.00	12.12	16
-------	-------	-------	-------	-------	----

注:「順位」は、多摩26市における順位です。

東京都教育委員会ホームページ、「地方教育費調査報告書」に基づき作成した。

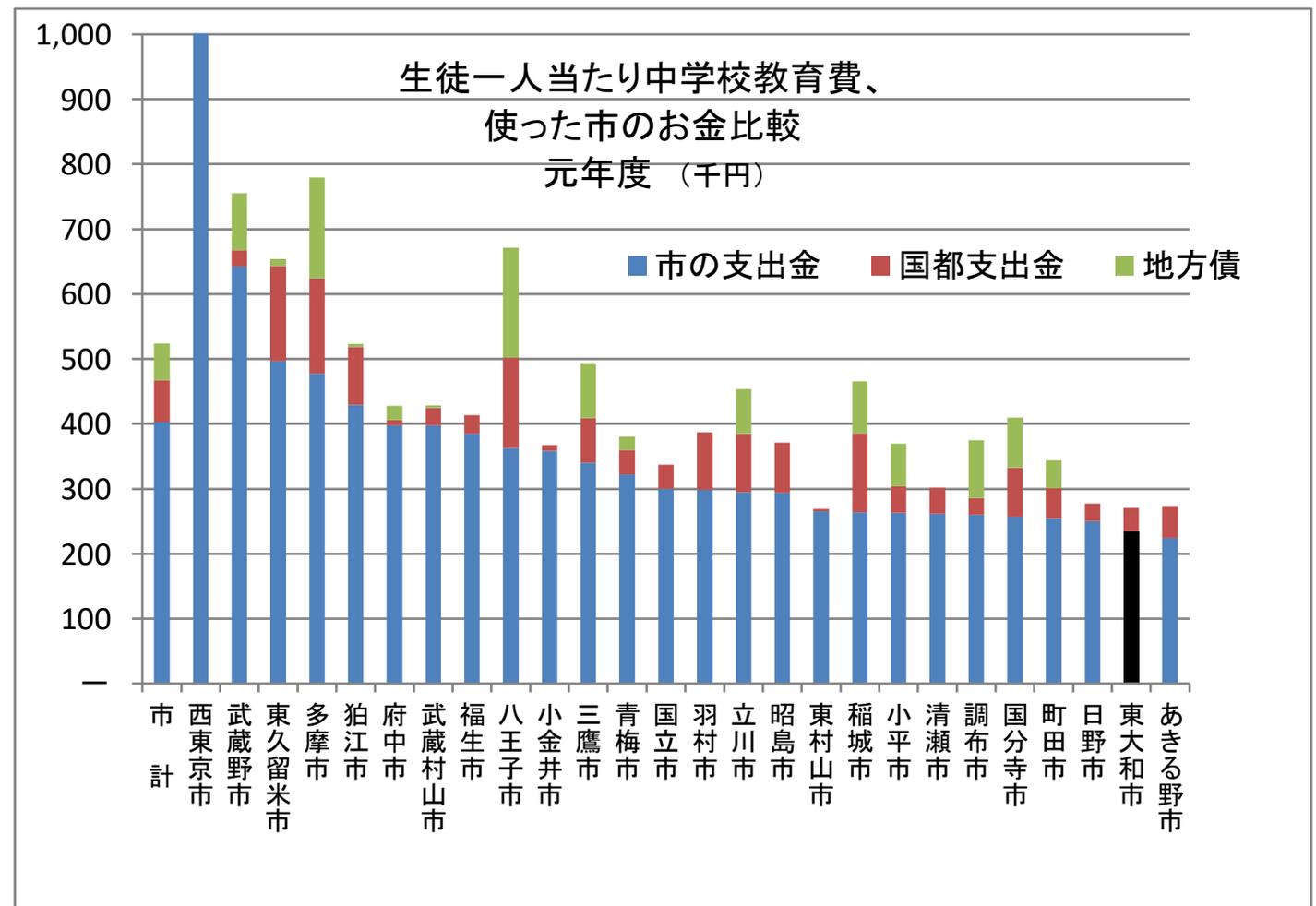
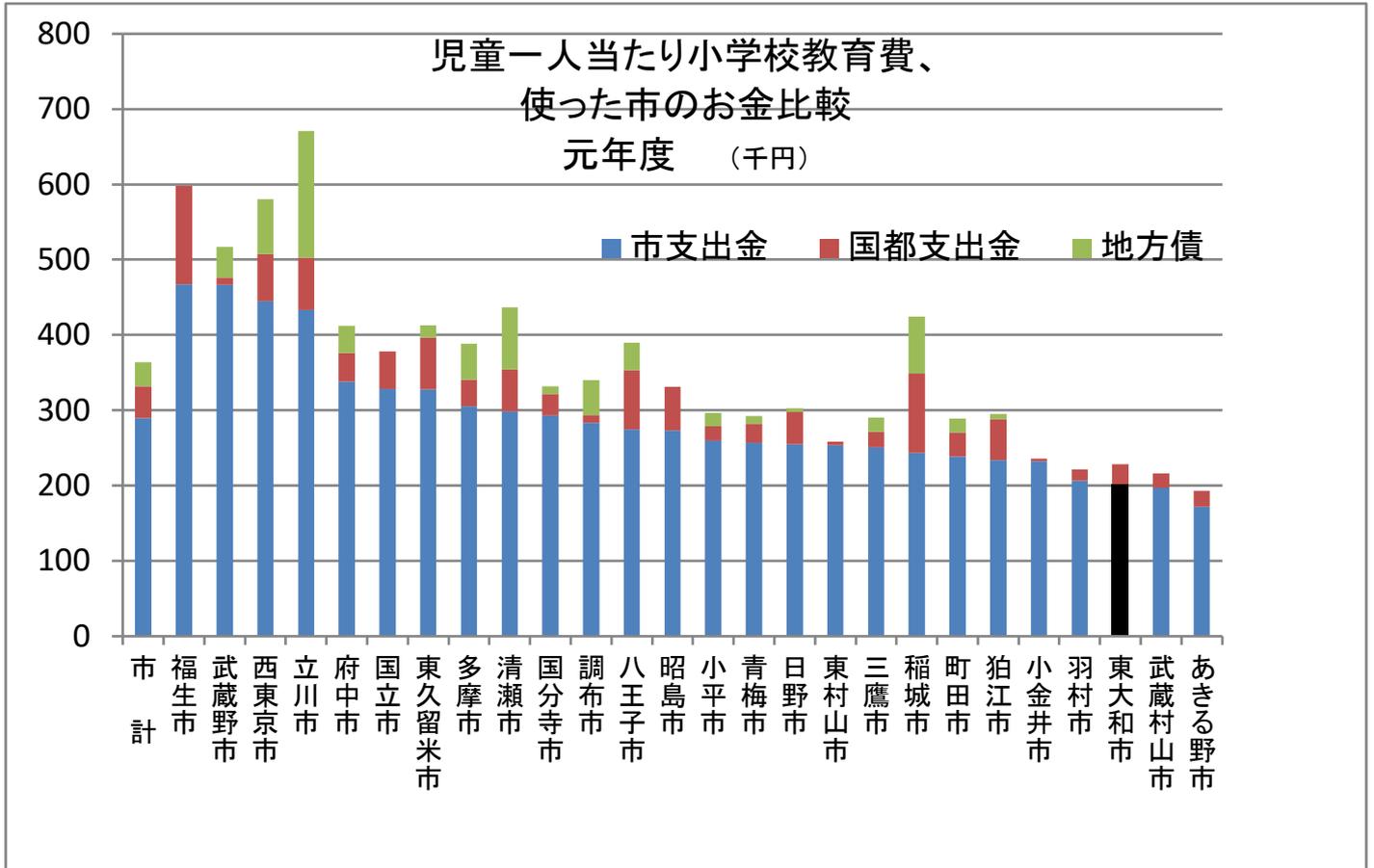
# 東大和市の児童・生徒一人当たりの教育費は、どうして少ないのか？ 次代を担う子どもの教育は、大切なはず。

東大和まちの財政をまなぶ会 ⑥



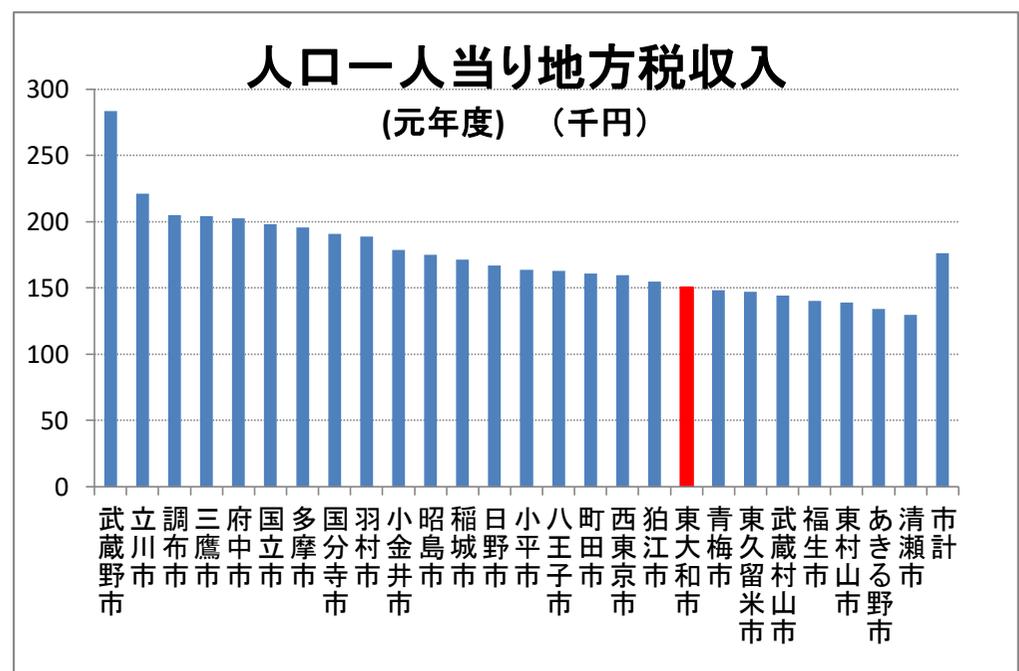
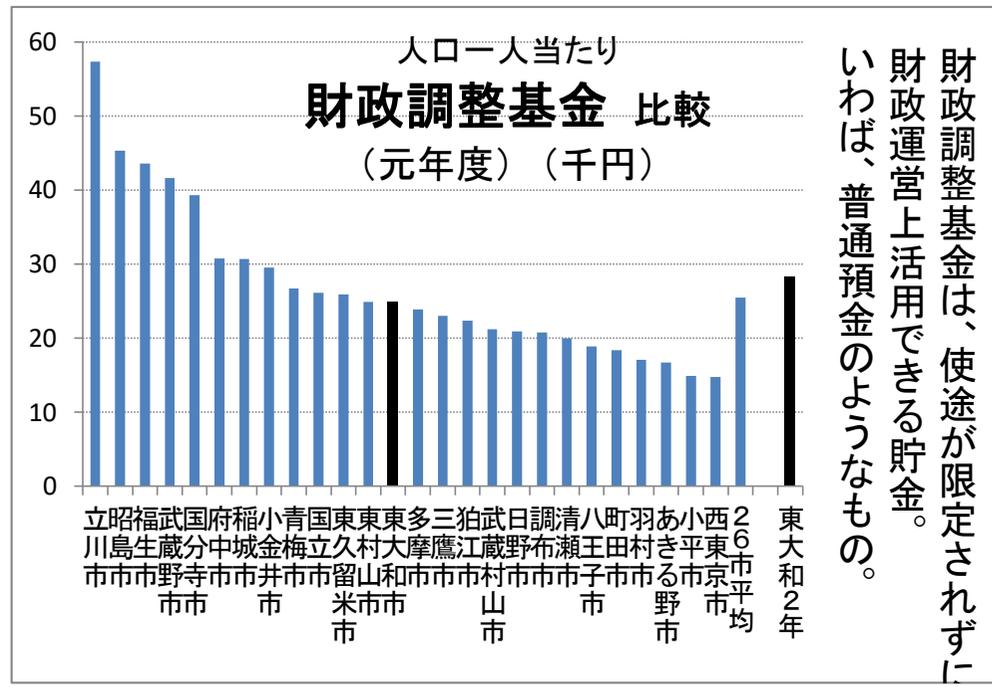
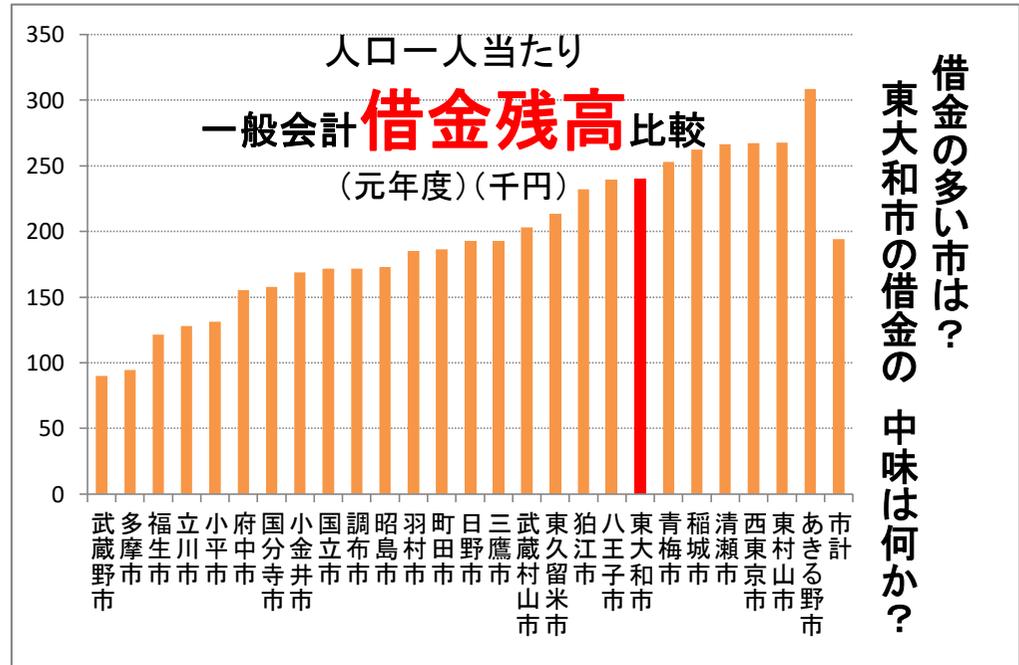
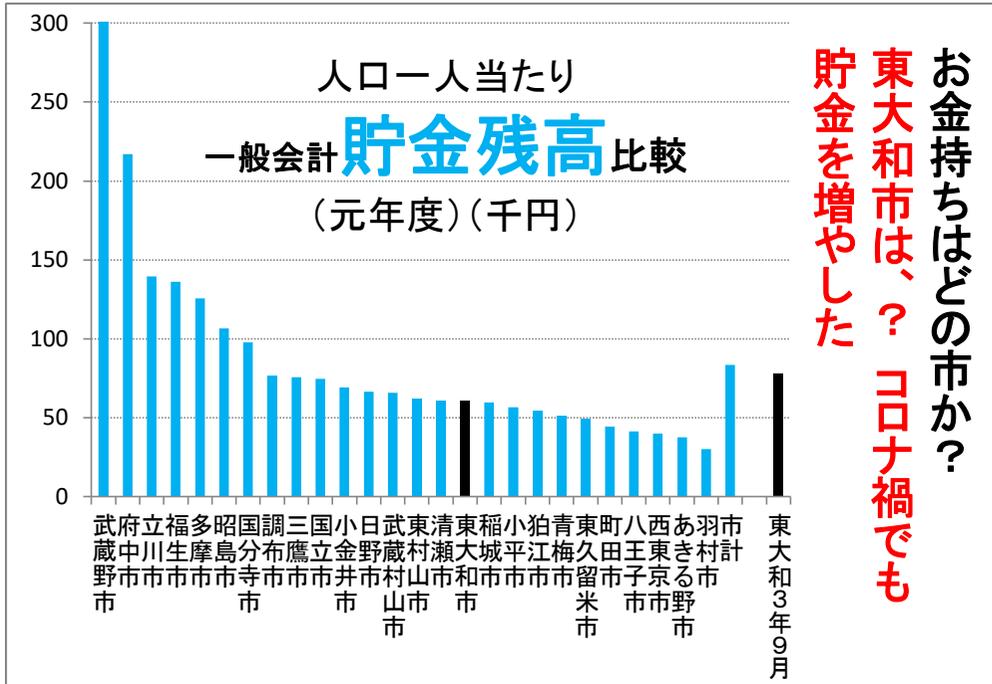
# 学校教育費に使った市のお金（市支出金）、 他市より少ない？

東大和まちの財政をまなぶ会 ⑦



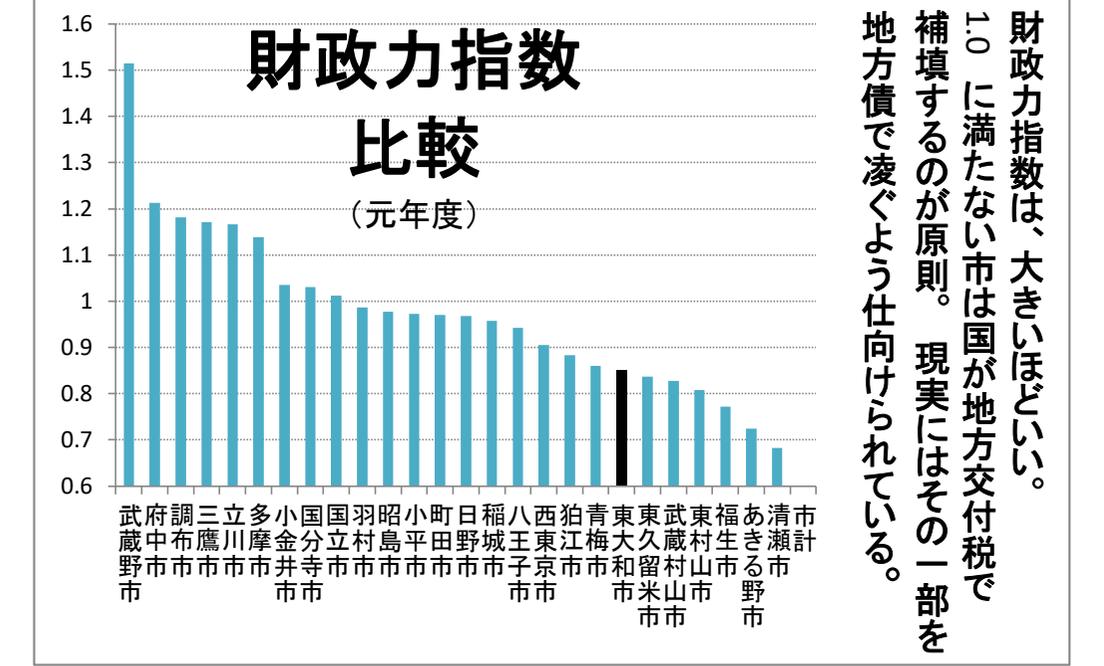
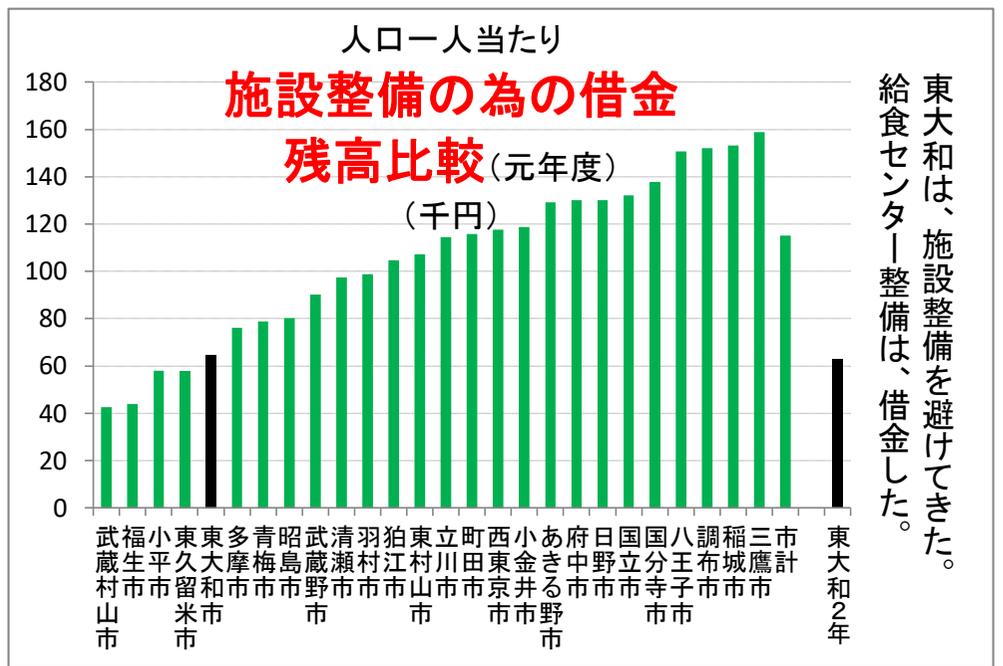
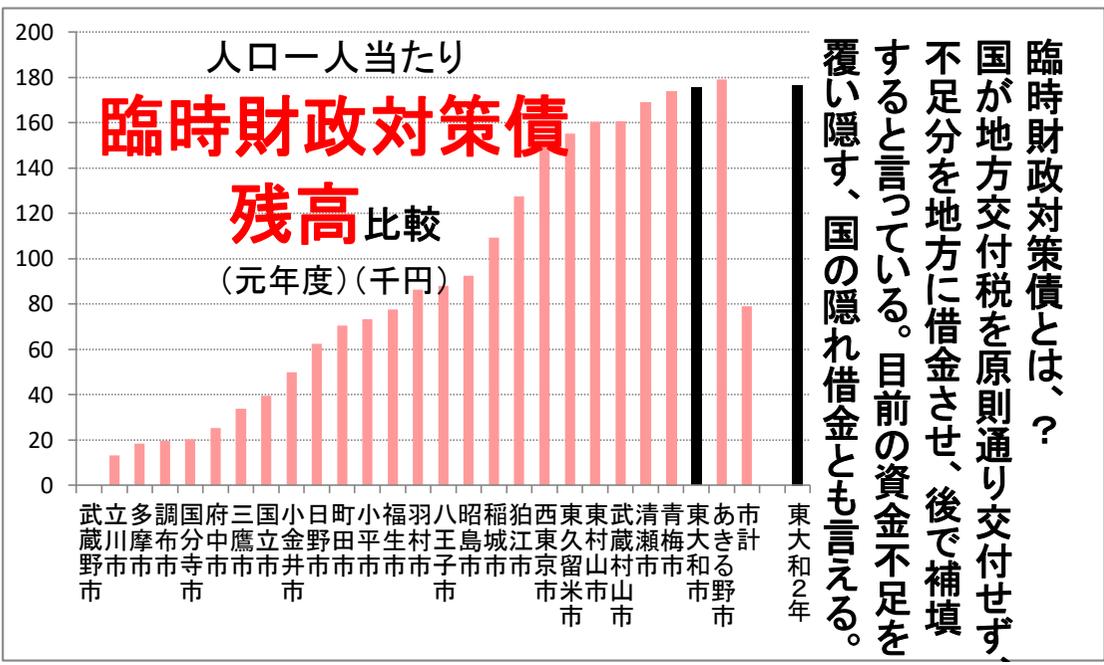
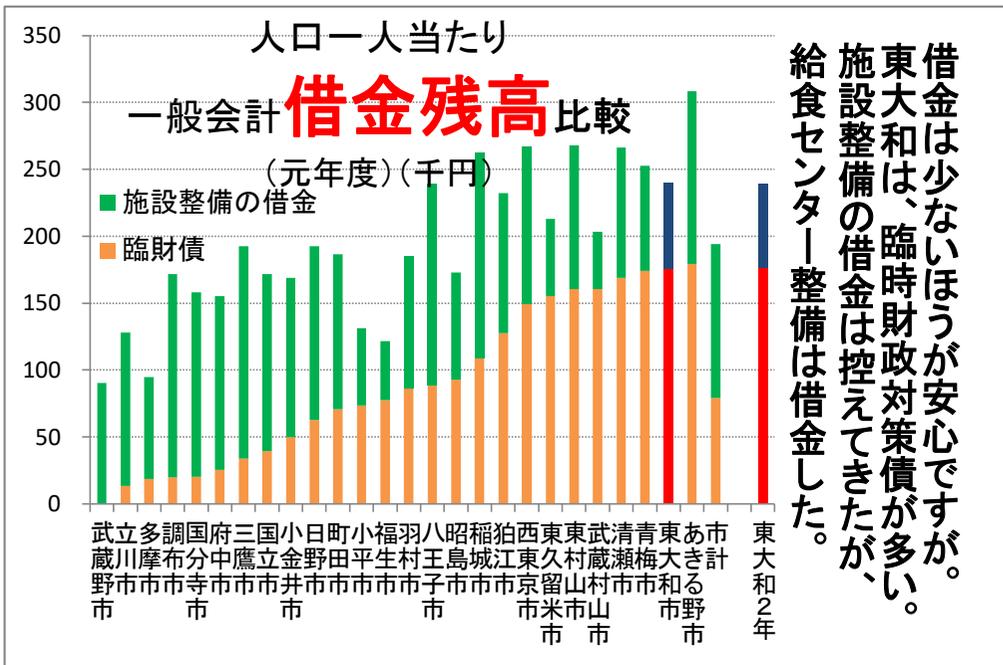
# 多摩26市の財政状況の比較。東大和は、コロナ禍の中でも貯金を増やした。

東大和まちの財政をまなぶ会 ⑧



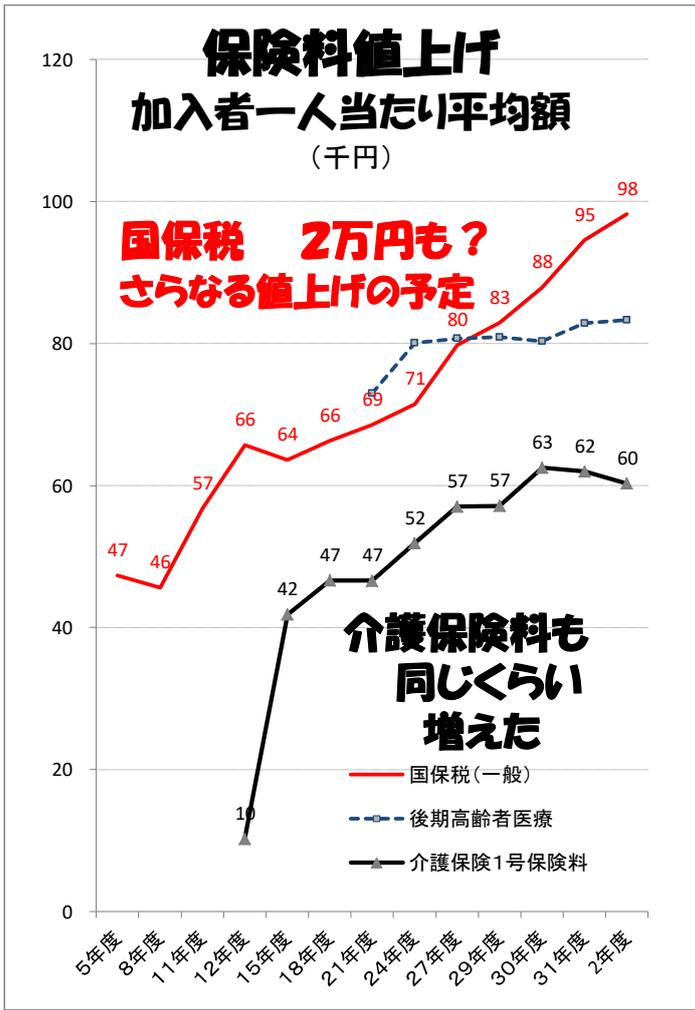
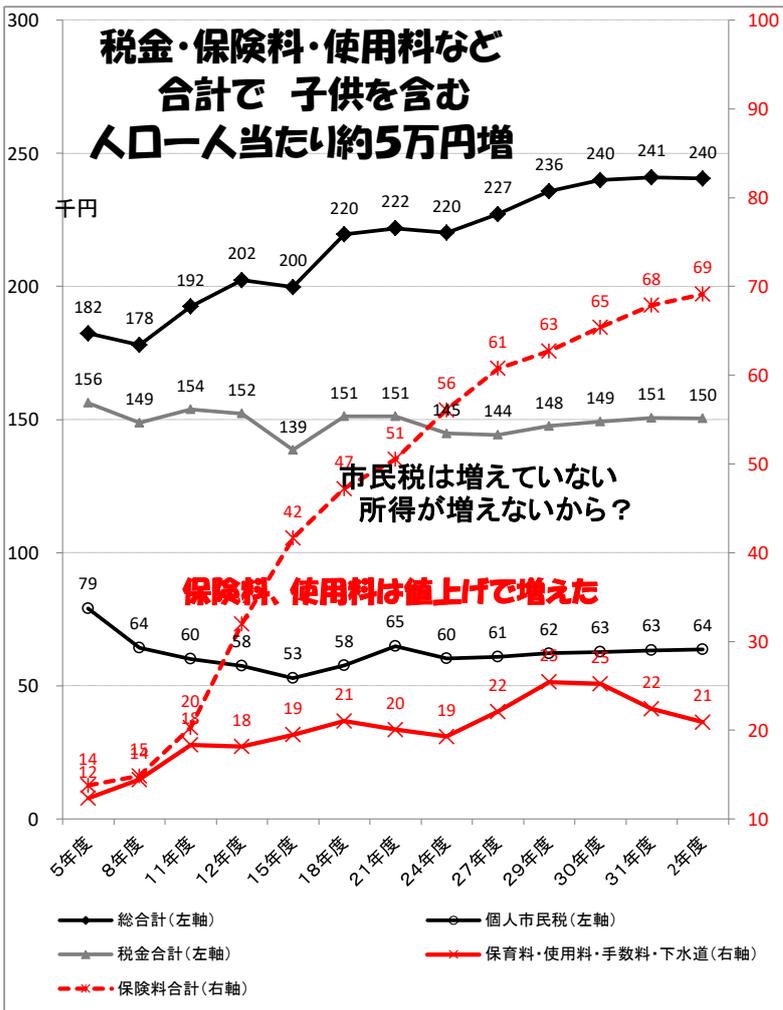
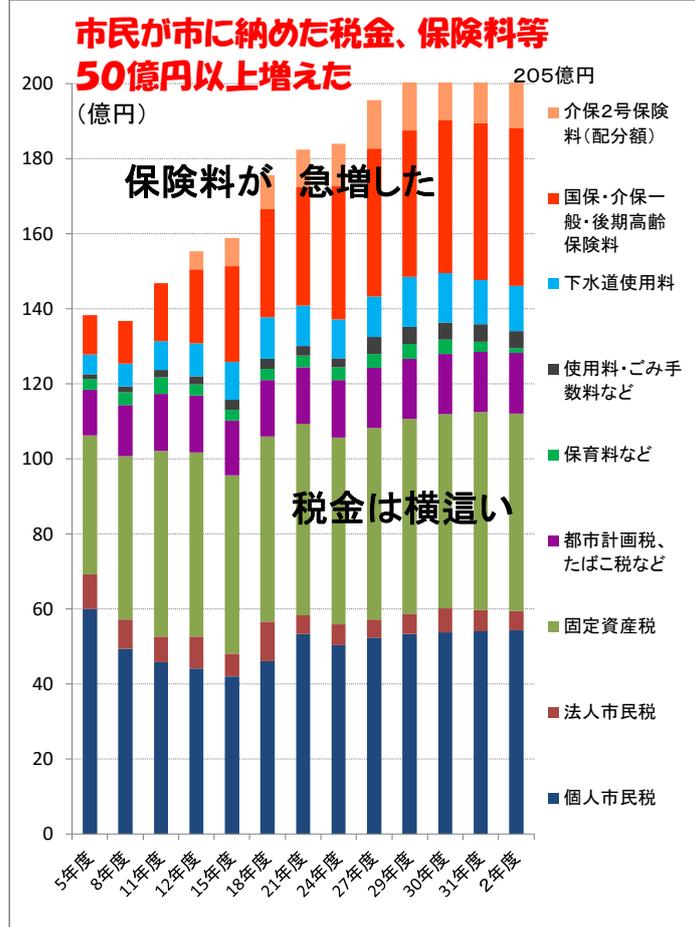
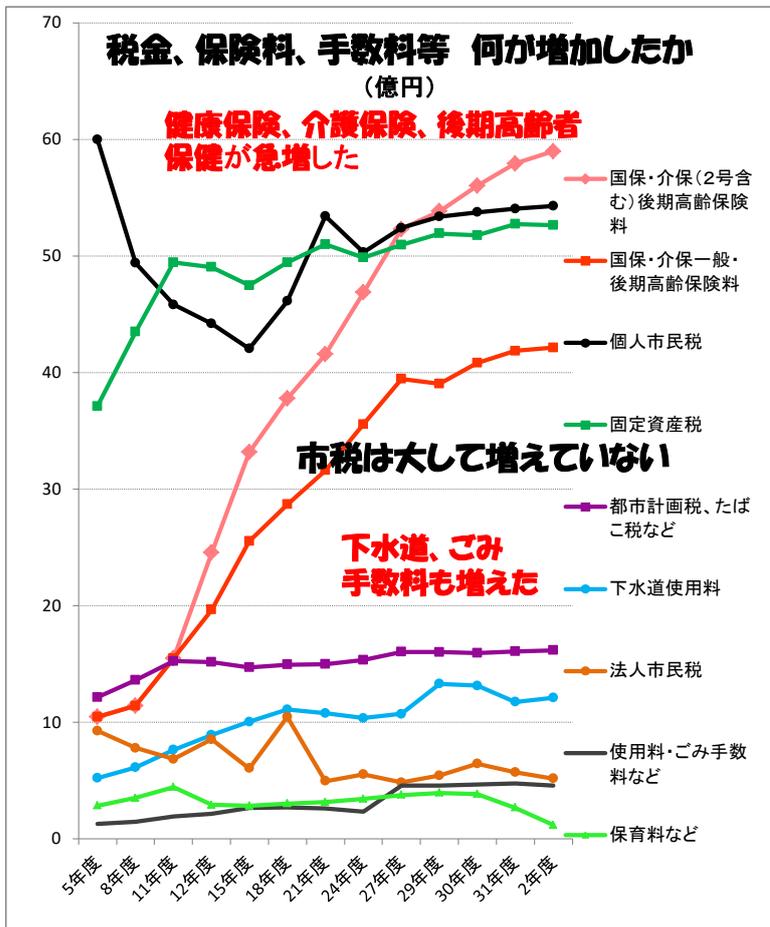
# 多摩26市の借金額の比較。東大和は、臨時財政対策債を沢山借っている。

東大和まちの財政をまなぶ会 ⑨



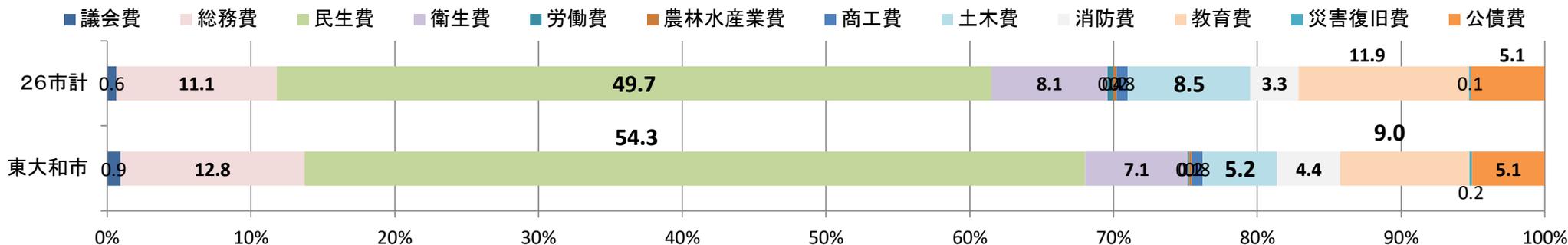
# 市民が支払った税金、保険料、手数料は、何か、どれだけ増えたか

東大和まちの財政をまなぶ会 ⑩



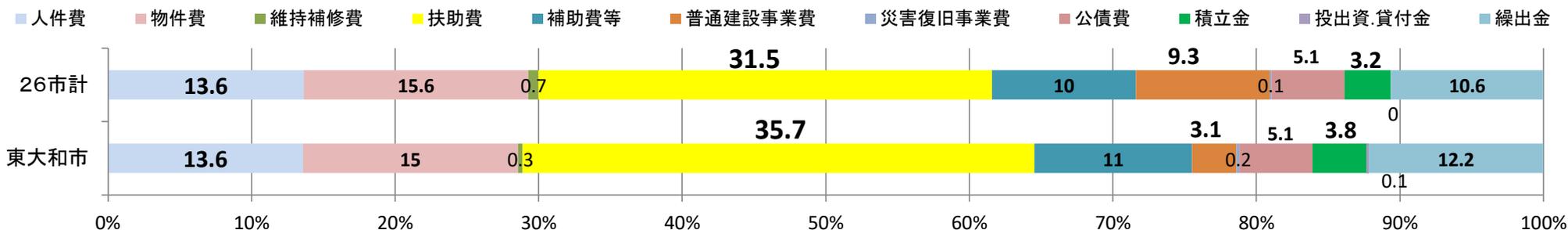
# 市は 何にお金を使っているか。他市と比較して見る。

## 多摩26市歳出内訳比較 (目的別歳出) 元年度 %



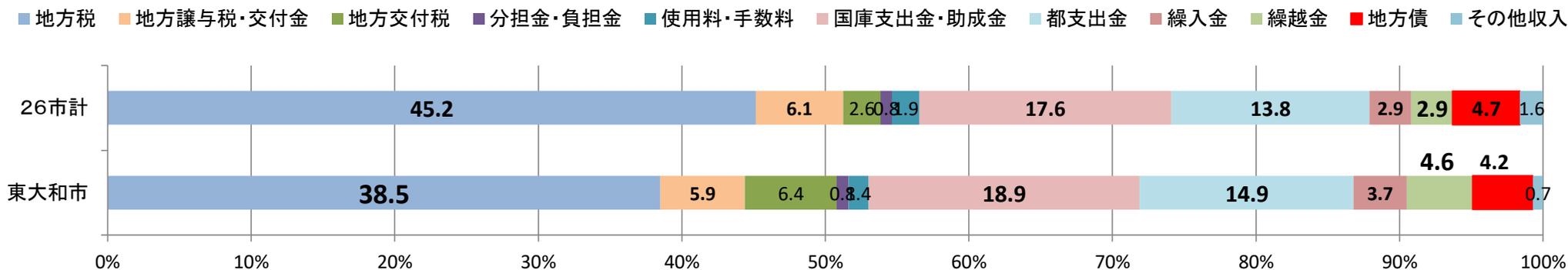
東大和市は、民生費が多い。教育費が少ないのが気にかかる。

## 多摩26市歳出内訳比較 (性質別歳出) 元年度 %



## 東大和市財政の財源はどうなっているか 他市と比較

### 多摩26市歳入内訳比較 元年度 %



# 一般会計決算・10年間推移

(百万円)

東大和まちの財政をまなぶ会 ⑫

歳入	22年度	30年度	元年度	2年度	
市税	12,071	12,790	12,854	12,830	
市民税	5,495	6,021	5,975	5,948	
固定資産税	5,061	5,176	5,273	5,265	
軽自動車税	67	105	110	118	
市たばこ税	468	515	512	510	
都市計画税	981	974	984	990	
地方譲与税等	533	496	578	513	
地方消費税交付金	805	1,439	1,377	1,746	
地方交付税	1,699	2,018	2,149	2,275	
分担金負担金	328	385	266	118	
使用料手数料	238	464	473	454	ごみ有料化
国庫支出金	4,707	5,928	6,306	<b>16,384</b>	定額給付金85
都支出金	4,046	4,734	4,960	5,970	15百万円
諸収入	595	255	261	268	
繰入金	186	956	1,235	720	
市債(借金)	1,860	1,555	1,413	1,556	
うち臨時財政対策債	1,660	1,397	1,201	1,143	
前年度からの繰越金	878	1,421	1,547	1,464	
<b>歳入合計</b>	<b>27,947</b>	<b>32,440</b>	<b>33,421</b>	<b>44,298</b>	

歳出	22年度	30年度	元年度	2年度	
議会費	290	284	296	286	
総務費	2,489	2,809	3,469	<b>12,133</b>	定額給付金
民生費	13,594	16,635	17,137	17,234	
衛生費	622	746	775	883	
清掃費	<b>1,287</b>	1,468	1,464	<b>1,523</b>	
労働・農林・商工費	135	169	307	386	
土木費	1,549	1,745	1,739	1,639	
消防費	1,105	1,142	1,397	1,341	
教育費	2,888	2,971	2,537	<b>4,122</b>	GIGA関連
公債費(借金返済)	2,018	1,625	1,629	1,736	
諸支出金(貯金)	<b>1,101</b>	<b>1,300</b>	<b>1,206</b>	<b>1,022</b>	
<b>歳出合計</b>	<b>27,077</b>	<b>30,893</b>	<b>31,957</b>	<b>42,305</b>	

収支差額(黒字、翌年度へ繰越)                      870              1,547              1,464              **1,993**

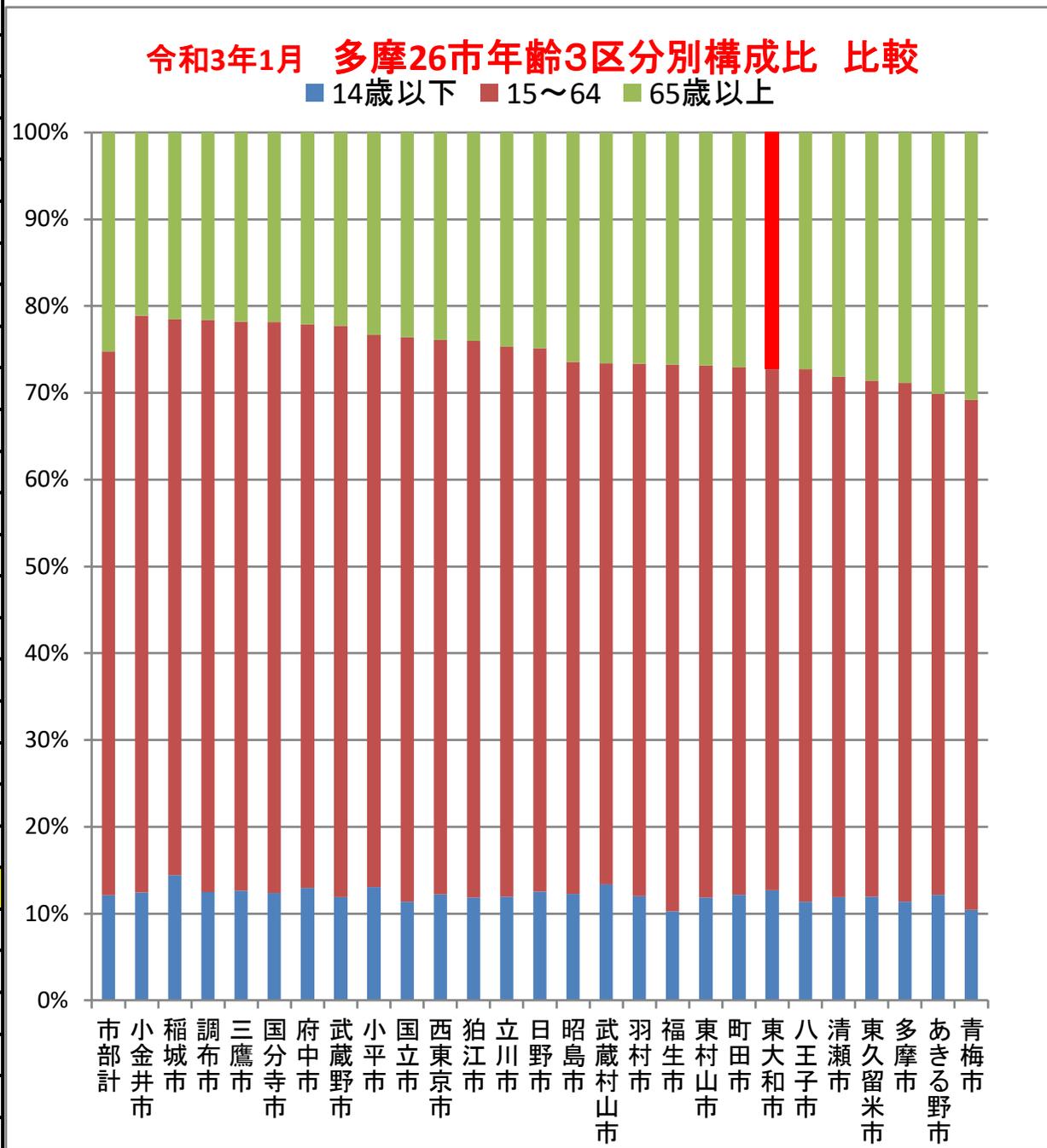
令和3年1月

# 多摩26市年齢3区分別構成比

# 比較してみました

東大和まちの財政を  
まなぶ会 ⑬

	14歳以下	15～64	65歳以上
市部計	12.14	62.65	25.22
小金井市	12.46	66.42	21.13
稲城市	14.45	64.02	21.52
調布市	12.48	65.93	21.59
三鷹市	12.64	65.57	21.79
国分寺市	12.39	65.73	21.87
府中市	12.96	64.94	22.11
武蔵野市	11.92	65.80	22.28
小平市	13.08	63.62	23.30
国立市	11.35	65.07	23.58
西東京市	12.23	63.85	23.91
狛江市	11.87	64.13	24.00
立川市	11.98	63.36	24.65
日野市	12.52	62.62	24.86
昭島市	12.26	61.29	26.45
武蔵村山市	13.40	60.01	26.59
羽村市	12.02	61.34	26.64
福生市	10.26	62.97	26.77
東村山市	11.86	61.28	26.86
町田市	12.15	60.77	27.08
東大和市	12.69	60.05	27.26
八王子市	11.37	61.36	27.27
清瀬市	11.89	59.97	28.14
東久留米市	11.94	59.48	28.57
多摩市	11.40	59.73	28.87
あきる野市	12.19	57.67	30.14
青梅市	10.41	58.78	30.81



# 合計特殊出生率 多摩地区 市部の状況変化

東大和まちの財政をまなぶ会 ⑭

平成5年		平成10年		平成15年		平成20年		平成25年		平成27年		平成30年		令和元年	
福生市	1.63	青梅市	1.45	福生市	1.41	羽村市	1.51	稲城市	1.5	東大和市	1.67	武蔵村山市	1.55	稲城市	1.49
羽村市	1.54	福生市	1.45	羽村市	1.38	武蔵村山市	1.49	羽村市	1.5	小平市	1.46	東大和市	1.47	武蔵村山市	1.38
青梅市	1.5	羽村市	1.45	東大和市	1.36	福生市	1.45	あきる野市	1.44	日野市	1.45	小平市	1.45	羽村市	1.36
昭島市	1.47	あきる野市	1.37	青梅市	1.31	東大和市	1.43	武蔵村山市	1.42	府中市	1.44	稲城市	1.42	東大和市	1.34
稲城市	1.45	昭島市	1.34	昭島市	1.28	府中市	1.32	小平市	1.41	稲城市	1.44	昭島市	1.41	昭島市	1.34
武蔵村山市	1.44	武蔵村山市	1.33	稲城市	1.28	昭島市	1.32	昭島市	1.4	武蔵村山市	1.42	立川市	1.36	小平市	1.32
秋川市	1.44	日野市	1.31	小平市	1.25	稲城市	1.31	東大和市	1.4	福生市	1.41	日野市	1.36	立川市	1.32
府中市	1.38	府中市	1.3	あきる野市	1.25	あきる野市	1.29	福生市	1.39	あきる野市	1.41	東久留米市	1.34	東久留米市	1.31
日野市	1.36	東村山市	1.29	武蔵村山市	1.24	青梅市	1.28	日野市	1.38	昭島市	1.39	あきる野市	1.33	あきる野市	1.3
小平市	1.35	東久留米市	1.27	日野市	1.21	東村山市	1.28	府中市	1.37	立川市	1.38	羽村市	1.32	日野市	1.3
田無市	1.33	田無市	1.26	府中市	1.2	日野市	1.27	国立市	1.31	小金井市	1.36	府中市	1.3	狛江市	1.3
東大和市	1.33	東大和市	1.26	東村山市	1.2	小平市	1.25	東久留米市	1.31	東村山市	1.34	小金井市	1.3	国分寺市	1.28
東村山市	1.3	稲城市	1.26	立川市	1.15	立川市	1.24	小金井市	1.29	国分寺市	1.34	国立市	1.3	福生市	1.26
多摩市	1.28	立川市	1.25	西東京市	1.13	東久留米市	1.21	立川市	1.28	東久留米市	1.34	福生市	1.3	府中市	1.26
八王子市	1.27	小平市	1.24	八王子市	1.12	西東京市	1.21	調布市	1.27	清瀬市	1.32	三鷹市	1.29	小金井市	1.24
立川市	1.26	八王子市	1.21	東久留米市	1.1	八王子市	1.19	東村山市	1.27	羽村市	1.29	調布市	1.26	西東京市	1.23
東久留米市	1.26	清瀬市	1.17	町田市	1.09	多摩市	1.19	清瀬市	1.26	西東京市	1.29	東村山市	1.24	調布市	1.22
国立市	1.24	保谷市	1.16	清瀬市	1.09	町田市	1.17	西東京市	1.24	八王子市	1.26	国分寺市	1.24	町田市	1.21
小金井市	1.21	国立市	1.15	小金井市	1.08	清瀬市	1.15	八王子市	1.22	国立市	1.25	西東京市	1.24	東村山市	1.2
町田市	1.2	調布市	1.14	調布市	1.04	調布市	1.14	国分寺市	1.21	狛江市	1.25	町田市	1.22	青梅市	1.16
調布市	1.19	小金井市	1.14	国立市	1.01	国立市	1.13	青梅市	1.2	三鷹市	1.23	狛江市	1.2	清瀬市	1.16
保谷市	1.19	多摩市	1.09	国分寺市	1	国分寺市	1.1	町田市	1.2	調布市	1.23	八王子市	1.19	多摩市	1.15
国分寺市	1.18	町田市	1.06	三鷹市	0.99	小金井市	1.07	三鷹市	1.15	町田市	1.23	清瀬市	1.19	八王子市	1.15
清瀬市	1.13	三鷹市	1.03	多摩市	0.98	三鷹市	1.06	武蔵野市	1.14	武蔵野市	1.2	武蔵野市	1.15	三鷹市	1.11
三鷹市	1.1	国分寺市	1.03	狛江市	0.95	狛江市	0.99	狛江市	1.14	多摩市	1.2	多摩市	1.11	武蔵野市	1.09
狛江市	1.06	狛江市	0.94	武蔵野市	0.81	武蔵野市	0.9	多摩市	1.13	青梅市	1.18	青梅市	1.08	国立市	1.06
武蔵野市	0.97	武蔵野市	0.92												
市部合計	1.27		1.19		1.12		1.2		1.27		1.32		1.27		1.23
区部合計	1.06		1		0.96		1.04		1.16		1.22		1.19		1.13

- 1、公民館運営審議会 24期第8回～第15回 8回開催 全て中央公民館にて  
 2、五館合同事業

(1)講座等	中央公民館	南街公民館	狭山公民館	蔵敷公民館	上北台公民館	合計	他の場所	
ア、夏休みみんなでつくる遊空間(参加人数)							人	
	1,471	25	28	37	48	1,609		
イ、ヒガシヤマト未来大学								
	5回 52	5回 65	5回 29	5回 41	5回 94	281	3回 177	
ウ、明治150年記念事業、エ、大人たちの公活パーティー交流会、オ、保育者研修会								
	8回 115					115		

カ、五館合同交流会、キ、こうみんかんだよりの発行、ク、用紙援助事業、(省略)

(2)施設利用	中央公民館(11室)	南街公民館(5室)	狭山公民館(5室)	蔵敷公民館(4室)	上北台公民館(5室)	合計(30室)
ア、施設提供						
	件 人	件 人	件 人	件 人	件 人	件 人
一般	5,653 72,753	2,961 26,881	1,992 14,103	1,991 19,062	2,783 23,566	15,380 156,365
市役所	693 23,557	70 1,818	18 521	22 719	6 137	809 26,752
主催	465 7,774	189 3,207	117 1,723	126 1,806	209 2,576	1,106 17,086
有料	109 4,217	25 337	28 125	50 717	15 155	227 5,551
合計	6,920 108,301	3,245 32,243	2,155 16,472	2,189 22,304	3,013 26,434	17,522 205,754
利用率	68.53%	70.70%	46.95%	59.61%	65.64%	63.62%
利用グループ数	160	119	51	53	74	457

※公民館主催?

イ、図書室利用状況	狭山公民館		蔵敷公民館	
	児童	一般	児童	一般
登録者数	60	66	49	76
貸出冊数	91	37	258	127

ウ、視聴覚機材の提供、 エ、印刷サービス(印刷機、コピー機) (省略)

3、講座、教室等	中央公民館	南街公民館	狭山公民館	蔵敷公民館	上北台公民館	合計(人)	新堀地区会館
	65回 3,445	41回 820	27回 505	18回 510	48回 852	6,132	6回 354

4、その他の事業(グループ活動講習会、利用者懇談会、公民館まつり など。ロビー展示含まず。)

	14回 183	7回 1,427	5回 907	5回 977	9回 1,409	4,903
--	---------	----------	--------	--------	----------	-------

5、利用者連絡会などの活動援助(省略) 6、施設整備(省略)

平成30年度学習等供用施設(地区会館) 利用状況

(平成30年度行政報告書より)

東大和まちの財政をまなぶ会 ⑩

	午前		午後		夜間		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
奈良橋市民センター	754	7,268	689	8,313	516	6,605	1,959	22,186
向原市民センター	882	9,121	933	9,705	773	7,308	2,588	26,134
新堀地区会館	739	4,659	865	7,433	283	2,484	1,887	14,576
清原市民センター	1,067	9,453	1,142	10,446	891	9,355	3,100	29,254
合計	3,442	30,501	3,629	35,897	2,463	25,752	<b>9,534</b>	<b>92,150</b>

平成30年度地区集会所利用状況

	午前		午後		夜間		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
清水地区集会所	299	2,869	248	2,305	122	1,482	669	6,656
湖畔地区集会所	469	4,533	605	8,893	432	3,760	1,506	17,186
芋窪地区集会所	370	4,560	359	3,615	266	2,165	995	10,340
桜が丘地区集会所	439	4,688	544	6,130	472	5,695	1,455	16,513
玉川上水地区集会所	179	1,408	125	1,255	111	1,060	415	3,723
仲原地区集会所	371	2,686	335	2,121	279	2,856	985	7,663
合計	2,127	20,744	2,216	24,319	1,682	17,018	<b>6,025</b>	<b>62,081</b>

芋窪老人集会所							<b>116</b>	<b>1,777</b>
---------	--	--	--	--	--	--	------------	--------------

平成30年度老人福祉施設利用状況

	利用団体数	団体利用者数	個人利用者数	うち風呂利用者数	利用者数合計
奈良橋老人福祉センター	520	7,573	1,976	1,449	9,549
上北台老人福祉施設	317	5,188	2,096	1,921	7,284
南街	409	4,857	4,499	1,674	9,356
向原	836	8,832	2,749	2,749	11,581
清原	1,086	12,151	3,230	3,228	15,381
合計	3,168	38,601	14,550	11,021	<b>53,151</b>

平成30年度小中学校施設使用状況 (行政報告書609~613ページ)(社会教育課:学校施設を開放し、市民スポーツの振興を図る。)

	小学校	中学校	合計 回数
体育館 使用回数	2,856	1,497	<b>4,353</b>
校庭	1,934	44	<b>1,978</b>
教室	60		<b>60</b>

体育用具貸出し 多数ある。

(参考)

平成30年度一般会計決算

歳入	32,440,162 (千円)
歳出	30,892,754
差引(黒字)	<b>1,547,408</b>

## 保育園の政策の変化

東大和まちの財政をまなぶ会 ⑱

市立保育園は、15年から高木保育園、桜が丘保育園が民間経営になり、23年には向原保育園も民営化され、それ以降は、狭山保育園だけになった。

今回これが廃園されようとしている。

民間保育園は、民営化推進により拡充され、また、施設整備には多額の補助金が出されてきた。

最近では、認定こども園の制度が始まるとともに、国の指導の下、小規模保育事業など認可保育園以外の保育施設の設置も行われるようになった。

## 令和3年度予算について

市立狭山保育園の3年度予算は、2億78百万円である。正規職員人件費が1億94百万円、非正規職員人件費が52百万円である。

施設修繕料は、数十万円計上されているが、改善工事費は十分だったのか？

令和2年度から、会計年度任用職員制度が始まり、「賃金」とは呼ばず、「報酬」と言うことに変更された。

保育補助者派遣手数料(5,566千円)とは、？ 職員不足を補うため？

民間保育園への委託費・補助金は、28億66百万円、施設整備補助金は6億33百万円、認定こども園補助金は、4億2百万円となっている。

小規模保育園など認可保育園以外の保育施設に対する補助金は、3億37百万円へと増えてきた。

## 令和3年度予算で見る保育関連経費の財源

単位:千円

	3年度予算額	財 源		
		国・都のお金	市一般財源	保育料
児童措置費 合計	4,476,132	2,998,065	1,346,817	131,250
民間保育園運営委託・補助	2,866,210	1,696,491	1,038,469	131,250
民間保育園施設整備補助	633,085	594,116	38,969	
認定子ども園補助	401,584	288,325	113,259	
認可外保育施設利用者補助	43,016	31,598	11,418	
認証保育所補助	36,344	18,485	17,859	
小規模保育事業補助	219,149	162,000	57,149	
家庭的保育事業補助	33,734	23,888	9,846	
事業所内保育補助	5,162	3,873	1,289	
その他	237,848			
市立狭山保育園費 合計	278,306	23,223	237,979	保育料他17104
正規職員人件費	194,592	18,353	172,456	3,783
狭山保育園運営費	83,714	4,870	65,523	1,173
(内訳省略)			他収入12,148	

左の財源は、国・都からのお金16億96百万円、市の一般財源10億38百万円、保育料1億31百万円である。

民間保育園施設整備補助金の財源は、殆どが国・都からのお金である。

認定こども園補助の財源は、国・都からのお金2億88百万円、市の一般財源1億13百万円である。

小規模保育園などに対する補助金(合計3億37百万円)の財源は、国・都からのお金が2億4千万円、市の一般財源97百万円、である。

市立保育園費の財源は、予算書上は、一般財源(市のお金)2億38百万円、都のお金23百万円、保育料17百万円とされているが、一般財源の大半は国からの地方交付税が充てられていると考えられる。国から来る地方交付税に算入されているということ。

大切なことは、たとえ1カ所でも、市立保育園が必要かどうかの検討を十分に行うことだ。

保育園に関連する市の予算の変化

単位:千円

東大和まちの財政をまなぶ会<sup>®</sup>

	H13決算	H14決算	H15決算	H21決算	H22決算	H27決算	H29決算	H31決算	2予算	3予算
保育関連経費 合計	2,469,858	2,427,109	2,427,735	2,610,781	2,935,749	3,314,020	4,423,375	4,053,053	4,211,493	4,754,438
児童措置費 合計	1,694,276	1,692,485	1,673,985	1,819,203	2,539,438	3,091,187	4,187,945	3,818,704	3,948,023	4,476,132
民間保育園運営委託・補助	1,652,149	1,670,243	1,643,912	1,779,035	2,156,272	2,857,830	2,934,472	2,950,821	2,940,626	2,866,210
民間保育園施設整備補助	20,000	0	0	0	323,604	0	637,224	190,749	156,844	633,085
認定子ども園補助				5,658	9,280	121,694	263,704	345,673	415,676	401,584
認可外保育施設利用者補助								9,131	59,262	43,016
認証保育所補助			5,421	12,847	19,573	37,987	35,996	27,178	40,403	36,344
小規模保育事業補助						24,443	251,331	222,666	254,160	219,149
家庭的保育事業補助						16,517	27,369	31,057	33,519	33,734
事業所内保育補助							1,084	0	2,912	5,162
その他	22,127	22,242	24,651	21,662	30,709	32,715	36,765	41,429	44,621	237,848
市立保育園費 合計	775,582	734,623	753,750	791,579	396,311	222,833	235,430	234,349	263,470	278,306
正規職員人件費	541,924	363,611	344,777	338,593	298,500	170,268	190,144	178,869	188,044	194,592
向原保育園運営費	36,113	46,099	47,265	51,709	49,854					
高木保育園運営 委託費	135,805	137,023								
桜が丘保育園運営費	29,495	146,076								
市立保育園運営委託費			320,869	355,084						
狭山保育園運営費	32,245	41,814	40,840	46,192	47,957	52,565	45,286	55,480	75,426	83,714
1嘱託報酬	858	858	858	743	743	3,098	3,008	3,801	36,089	39,576
									(会計年度職員38,851)	
3職員手当	0	0	0	0	0	0	0	0	2,568	会6,829
4社会保険料市負担金	0	0	0	392	520	697	1,124	1,905	6,068	会6,775
7非正規職員賃金	10,685	9,930	8,948	12,703	13,669	12,914	16,209	23,006		
8相談員報償費	3	2	0	0	97	81	81	81	83	83
9旅費	18	25	14	17	36	42	60	345	1,509	1,205
11賄材料費等	13,331	15,036	15,833	16,417	17,285	18,832	19,276	19,251	20,959	20,987
12保育補助者派遣手数料等	628	541	602	398	332	328	1,714	4,730	6,057	6,108
13樹木剪定委託料等	1,255	13,767	13,691	12,162	12,265	15,546	2,508	693	974	1,036
14駐車場使用料等	356	341	333	365	345	557	890	750	765	755
15工事費	4,967	943	0	0	0	0	0	0	0	0
18教材購入費	95	329	509	2,930	2,624	401	263	777	198	198
19講習会等負担金	42	41	43	46	40	62	146	135	156	155
27自動車税	9	0	9	18	0	7	7	7		7